

# 産地直送便



発行(農)山形おきたま産直センター  
山形県南陽市漆山 1068  
TEL 0238 (47) 7338  
<http://www.okitama.net>  
2015.2.1 発行 責任者 星隆之

## 有機栽培米反省会

先月 21 日に有機栽培の学習、検討をする反省会が行われました。有機栽培の最大の苦勞は除草です。26 年度の成功例、失敗例などを全員で共有し、27 年度の栽培計画に活かして行きます。実践報告として数名の方に報告していただき、その報告に対して活発な意見交換が行われました。

地域や土質によって同じ管理をしても、違った結果になることがあります。



自分の地域、田んぼの性質を見極めながらの作業はとても大変です。それでもこだわりの有機栽培を続けるために参加者全員で約 2 時間半の学習会を行いました。

有機栽培米生産者/青年部  
星 智也

## タラの芽栽培

天ぷらにするとおいしいタラの芽。みなさんはどのように栽培しているかご存知ですか？

まず、畑でタラの木を栽培します。1 本の棒状の木が 1 年で 2m くらい伸びます。それを秋に伐採してきて、今度は 1 芽ごとに短く切りそろえます (図 1)。それを容器に並べ (写真 1) 水耕栽培すると、みなさんご存知のタラの芽が出てくるという訳です (写真 2)。雪に閉ざされる山形の冬。農家の貴重な収入源の一例です。

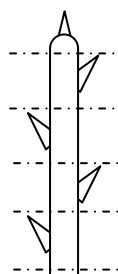


図 1



写真 1



写真 2

\*\*\*\*\* かまくら作りました \*\*\*\*\*

新しい純白の事務所ができました笑  
南陽市は近年稀にみる大雪です。  
ということで青年部のメンバーでかまくらを  
作ってみました。  
かまくらの中で日本の農業について議論し  
ました。  
みんな子供に戻ったかのようにキラキラした  
目でかまくらを作りました。



これから春まで、果物の剪定作業、除雪、各作物の種の注文、肥料注文 etc…  
とありますが、厳冬を走りぬきたいと思います！！！！

田んぼの生きもの調査隊隊長 島崎 真人

産直米変更連絡用紙

FAX 送信日 月 日

山形おきたま産直センター行き → FAX 0238-47-7318

お休みや重量変更などのご連絡は、お届け日の 10 日前まで受付。

急な変更等是对応出来ない場合がございます。早めのご連絡をよろしくお願い致します。

お客様コード NO \_\_\_\_\_ (納品請求書の左上 5 桁のコード NO) \_

氏名 \_\_\_\_\_ 様 電話 \_\_\_\_\_

お休み連絡 月 日お届け分のみお休み  
月～ 月までお休み

変更連絡 月 日お届け分の変更  
～変更内容～

